



福祉委員委嘱状交付式及び研修会で動画を視聴する福祉委員

令和4年度は福祉委員の改選の年です。3月26日(土)東藤島地区社協を皮切りに、各地区での福祉委員委嘱状交付式及び研修会が始まりました。今年度からは新型コロナウイルスの感染状況に左右されず、福祉委員活動への理解を深めていけるよう各地区での開催に切り替えました。

東藤島地区での交付式では、野路次夫会長が福祉委員一人ひとりに委嘱状を手渡し、「見守り活動が

第一の基本」であることなど福祉委員活動の重要性について話されました。

研修では、今年度から新たに取入れた動画を用いて、市社協職員が福祉委員の役割や活動内容、また活動を進める上でのポイントや留意すべき点について説明がありました。

参加者は、聞き取った内容を熱心にメモされ、「とてもわかりやすくてよかった!」と大変好評でした。

この動画は、福井市社会福祉協議会のYouTube「ふくみんチャンネル」で、いつでもどなたでも気軽に視聴することができます。

福井市地区社協連絡協議会では、新たに委嘱された1,571名の福祉委員活動をバックアップするため、研修会の開催や研修内容の充実にあります。



地区社協活動説明会(詳細版)3年ぶりに開催!!

地区社協活動への理解と実務を学ぶ「地区社協活動説明会(詳細版)」を5月9日(月)に開催し、地区社協関係者50名が参加しました。

この説明会は、大きく5つのプログラム(下記参照)に分けて時間割を組み、地区社協の方々がより詳しく知りたい内容を選択して参加できるようにしました。

新型コロナウイルスの影響で3年ぶりの開催でしたが、参加者からは、「詳しい説明でわかりやすかった」「手引書なども準備されていて理解ができました」などの声が聞かれこれからの活動への安堵感が広がったようでした。

地区社協連協では、地区社協のみなさんが円滑に活動を進めていけるよう定期的に開催し、今後もバックアップしていきます。

説明会 5つのプログラム

- 1 会員会費・共同募金(会費や募金の種類、募金の用途他)
- 2 啓発・ふれあい事業、食事サービス事業
(事業計画や予算、決算書の記入方法他)
- 3 自治会型デイホーム事業(補助金の基準や加算、会計の手順他)
- 4 地区社協会計事務(会計の考え方、手当や講師謝金の源泉徴収の仕方他)
- 5 地区社協事務(配付された事務用ファイルを中心に説明)

